

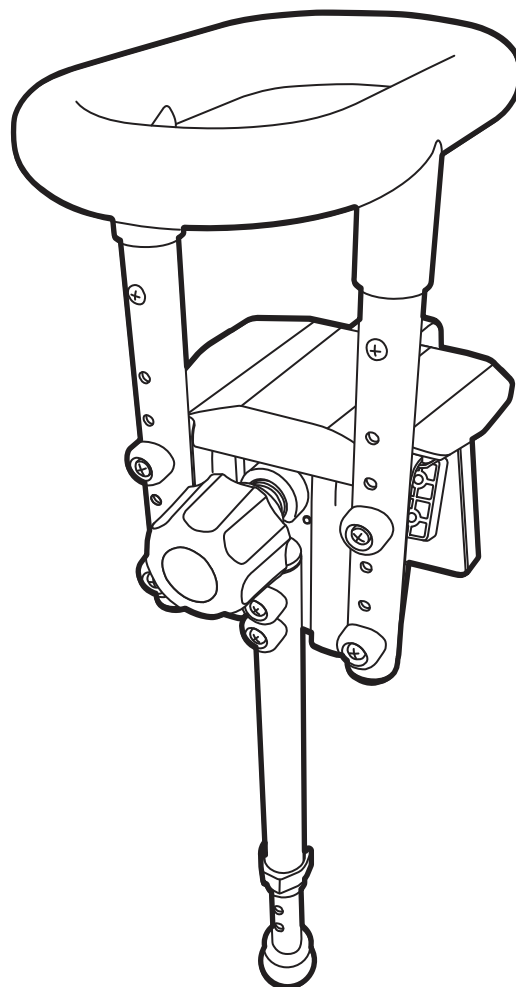
取扱説明書

介護保険
購入対象
品目

ユニットバスサポーター

■ユニットバスサポーター UB-130

品番PN-L12301



ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg以下

- 安全上のご注意P2~4
- 各部の名称、部材、付属品一覧、寸法図P5
- 取り付けできない浴槽P6
- 取り付けできる浴槽の目安P7
- 設置方法P8~13
- 使用方法P13

- グリップの取りはずし方法P14
- お手入れ方法、仕様P15
- 愛情点検表、故障かな?と思った時P16
- 保証とアフターサービスP17
- お客様ご相談窓口のご案内P18
- 保証書P19・P20

このたびは、ユニットバスサポーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」(P2~4)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■ 安全上のご注意 ■

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



必ず守る

- 本品を取り付ける前に、浴槽の取り付け面に湯あか等の汚れや、水分および洗剤等が付着していないことを確認する。
浴槽が汚れていると、使用中に本品がはずれ、転倒するおそれがあります。



必ず守る

- 取り付け、取りはずしの場合は、落とさないよう取り扱いには十分注意する。
本体が破損したり、けがをするおそれがあります。



必ず守る

- 浴槽壁をまたいで出入りする場合は、ハンドル部をにぎる。
出入りするときにノブ部、グリップ部をにぎると、本品が浴槽からはずれ、転倒やケガの原因となります。



必ず守る

- 浴槽内で姿勢を安定させる場合は、グリップ部をにぎる。
立ち上がり時にグリップ部をにぎると、本品が浴槽からはずれ、転倒やケガの原因となります。



必ず守る

- 脚ゴムが必ず床面に接するように調整する。
しっかり床面に接していないと使用中に本品がはずれ転倒するおそれがあります。



必ず守る

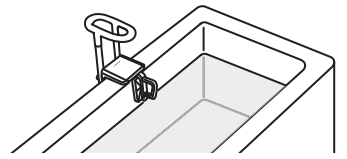
- 本品のハンドル部すき間に頭部や首、腕や肘がはさまれないようにする。
すき間に、はさまれ生命に関わる大きな事故につながる可能性があります。

警告



必ず守る

- 浴槽にお湯(水)を入れた状態で使用する。
浴槽が移動し、転倒やけがをするおそれがあります。



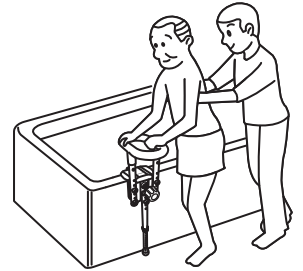
必ず守る

- ノブが洗い場側に向くように取り付ける。
取り付け方向が逆になると、しっかり固定できず、
転倒やけがをするおそれがあります。



必ず守る

- 毎回ご使用の前に、ハンドルを前後左右に揺らしてみ、
浴槽にしっかり固定されているか必ず確認する。
しっかり固定されていないと、使用中に本品がはずれ、
転倒するおそれがあります。



必ず守る

- 使用者が自分の身体を十分に安定させられない
場合は、介助者が付き添う。
守らないと転倒やけがをするおそれがあります。



禁止

- 取り付けできない浴槽(P6)へは、絶対に取り付けない。
浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となったり、浴槽が破損することがあります。



禁止

- 改造や分解をしない。
本品が正常にはたらかず、けがの原因となります。



禁止

- ハンドルを持って、上方向に強く引っ張らない。
本品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となります。



禁止

- 浴槽以外で使用しない。
転倒してけがをするおそれがあります。



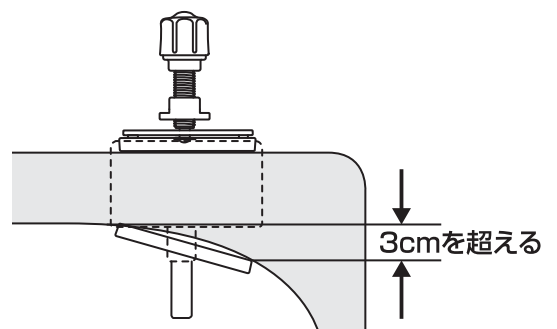
禁止

- 浴槽壁の厚みが4.5cm未満の場合、
あるいは13cmを超える場合は取り付けない。
浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となったり、浴槽が破損することがあります。



禁止

- 取り付けの際、浴槽壁厚みの差が
3cmを超える場所には取り付けない。
本品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となります。



禁止

- 他の用途で使用するしない。
けがの原因となります。

！ 注意



必ず守る

- 各部のねじがゆるんでいないか時々点検する。
本体が正常にはたらかず、破損またはけがをするおそれがあります。



必ず守る

- 追い焚き付き給湯器や直焚き浴槽、お湯が循環している浴槽（24時間風呂）で使用する場合は、入浴時のみ設置し、使用後は浴槽から取り出す。
変形又は破損し、転倒やけがの原因となります。



必ず守る

- 石鹸やシャンプーがついた場合は、製品を浴槽からいったん取りはずし、洗い流してから取り付け直す。
製品浴槽からはずれ、転倒やけがの原因になります。



必ず守る

- 必ず中性洗剤をご使用ください。
アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないでください。
劣化または破損し、けがの原因となることがあります。
製品に付着すると浴槽に色移りする可能性があります。



禁止

- 本品に乗ったり、座ったりしない。
本体が破損したり、けがをするおそれがあります。



禁止

- 屋外に放置したり、直射日光に当てたりしない。
色あせやひび割れの原因となります。



禁止

- 火気に近づけない。
火災や変形の原因となります。



禁止

- 本品のハンドル部を持って、前後左右に強く押したり引いたり乱暴に扱わない。
浴槽が破損することがあります。



禁止

- 石けんや洗剤が付着した手で使用しない。
手が滑って、転倒やけがの原因となります。



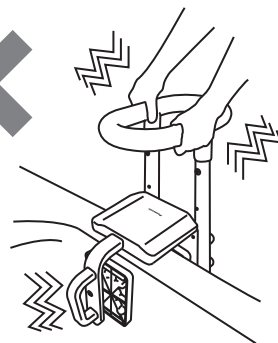
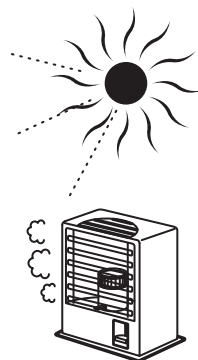
禁止

- 45℃以上の湯温で使用しない。
変形又は破損し、転倒やけがの原因となります。

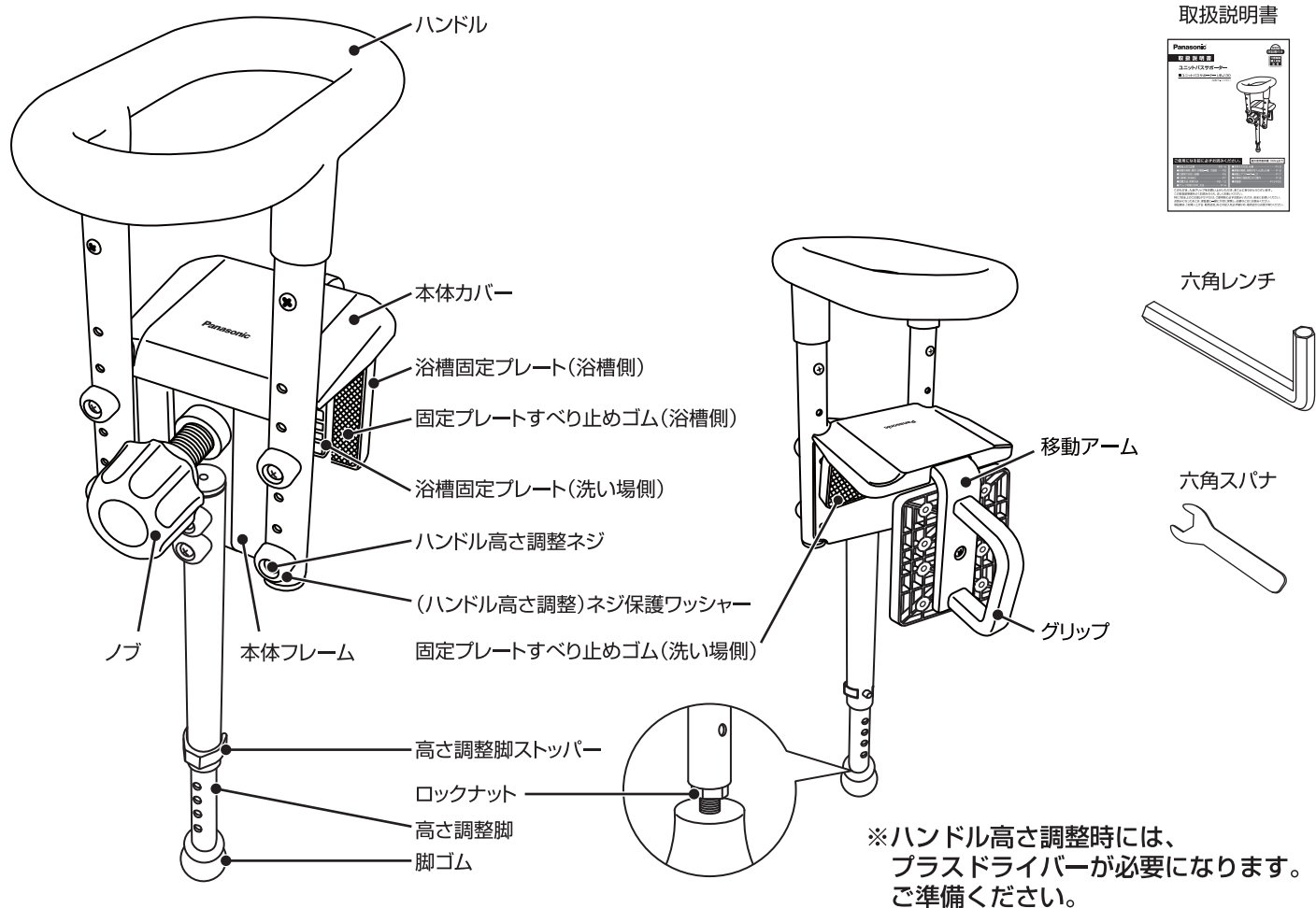


禁止

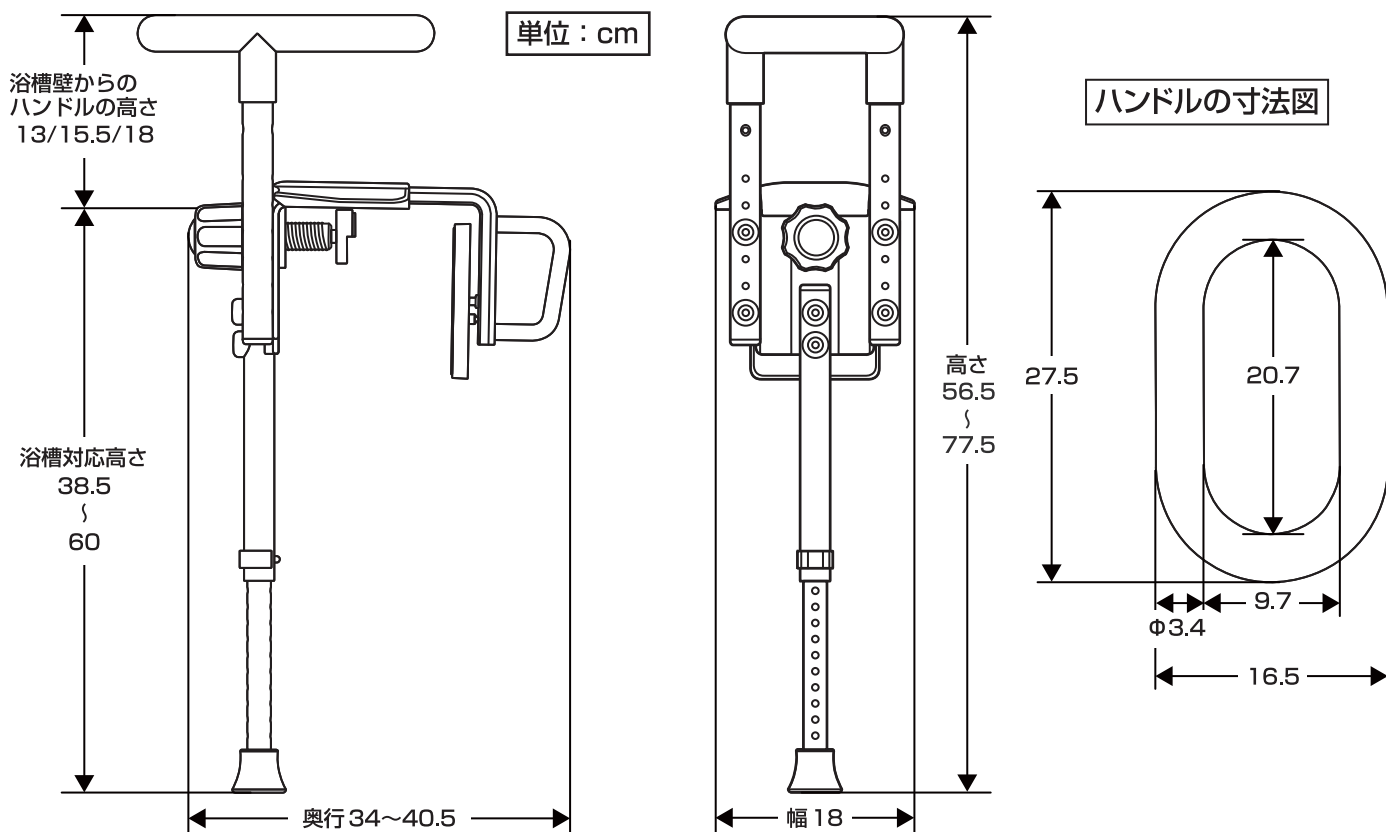
- 塩分や硫黄を含む入浴剤等を使用しない。
錆や腐食の原因となります。
製品に付着すると浴槽に色移りする可能性があります。



各部の名称、部材、付属品一覧



寸法図



■ 取り付けできない浴槽 ■

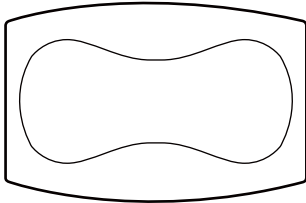
木製の浴槽、大理石の浴槽、お湯が循環している浴槽（24時間風呂）

つるつるしたタイル敷きの洗い場、つるつるした小石敷きの洗い場

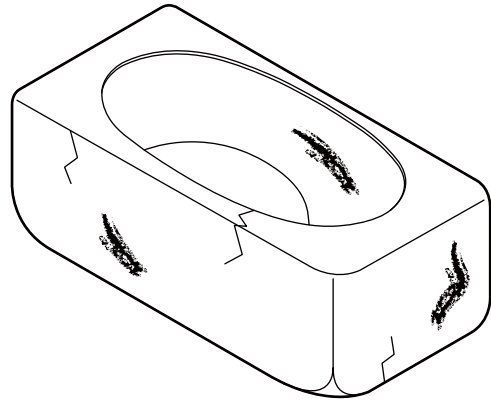
クッション性のある柔らかい床面、大浴場、温泉

記載された浴室環境以外でも使用前に本品がずれ、動かないか十分に確認してください。

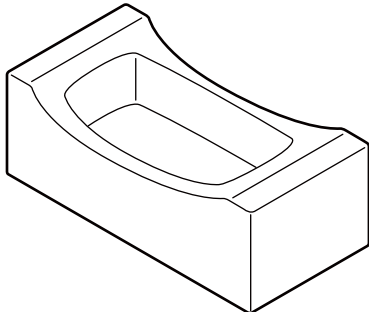
■ 浴槽壁の両側がふくらんでいる浴槽



■ 著しく劣化した浴槽



■ 浴槽壁の高さが異なる浴槽



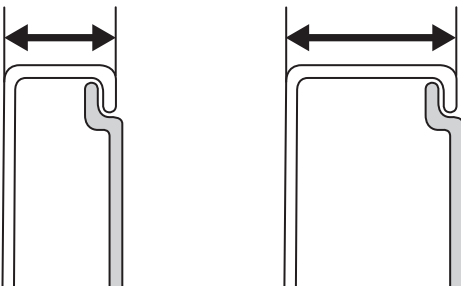
- 10年以上経過した浴槽、または、ひびの入った浴槽、表面がざらついている浴槽などの、劣化した浴槽に取り付けを行うと、浴槽が破損する恐れがありますので、こちらの浴槽への本品のご使用はお控えください。
- 浴槽の経年劣化は使用環境により異なります。

■ 浴槽壁の厚みが 4.5cm 未満の浴槽

■ 浴槽壁の厚みが 13cm を超える浴槽

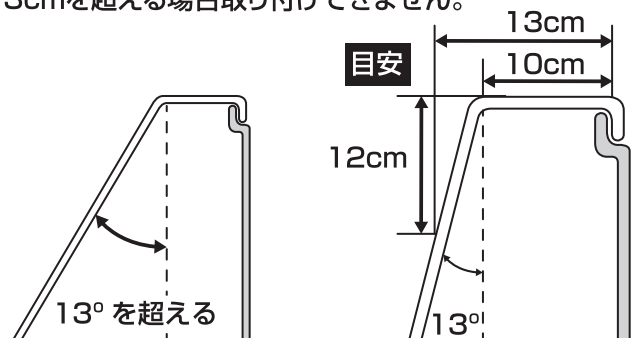
4.5cm 未満

13cm を超える



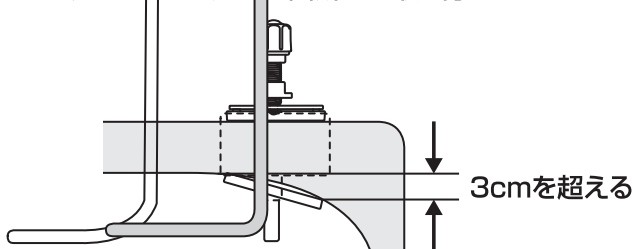
■ 傾斜が 13° を超える浴槽

傾斜が13°以下でも浴槽上フチより12cm下の厚みが13cmを超える場合取り付けできません。



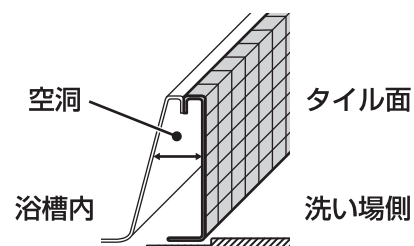
■ わん曲の大きい浴槽

浴槽壁の厚みの最も厚いところと最も薄いところの差が3cmを超える箇所には取り付けない。



■ タイル貼りで中身が空洞の浴槽

浴槽外側がタイル貼りで中身が空洞の場合は、取り付けできません。

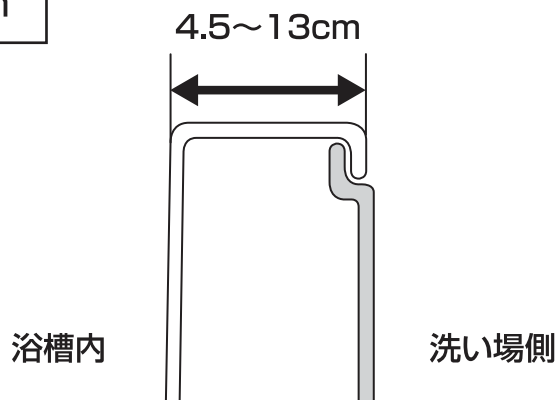


※上記条件にあてはまる浴槽へ取り付けて、浴槽が破損した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

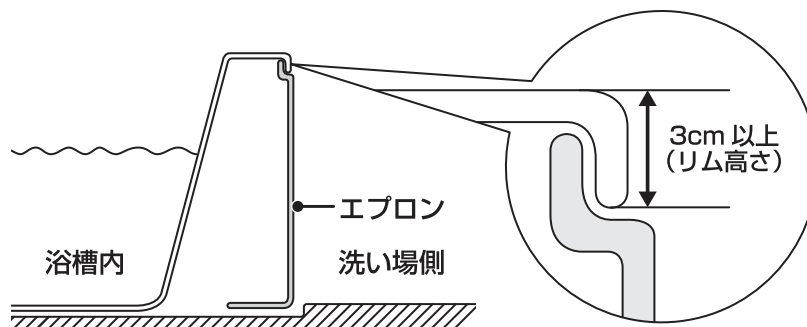
■ 取り付けできる浴槽の目安 ■

取り付けできる浴槽は目安ですので、取り付けの判断ができない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

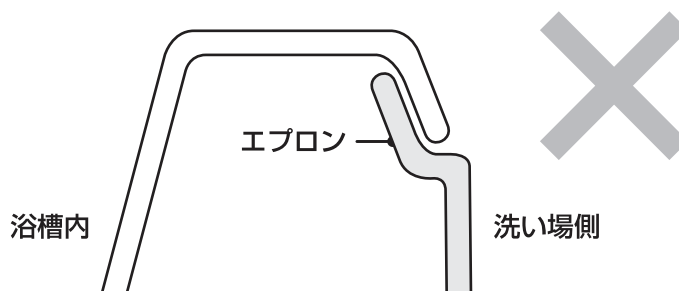
■ 浴槽壁の厚みが4.5～13cm



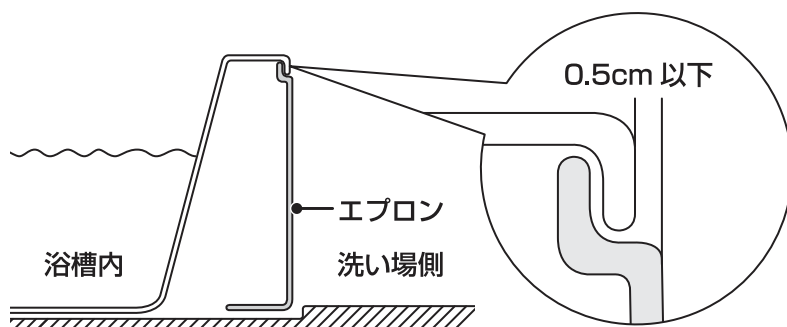
■ 浴槽壁（洗い場側）のリム高さが、3cm以上



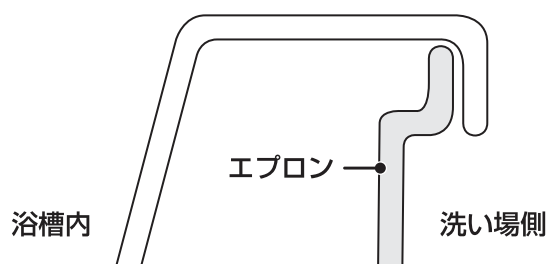
※垂直部がない浴槽には取り付け出来ません。



■ エプロンの出幅が浴槽壁（洗い場側）より0.5cm以下

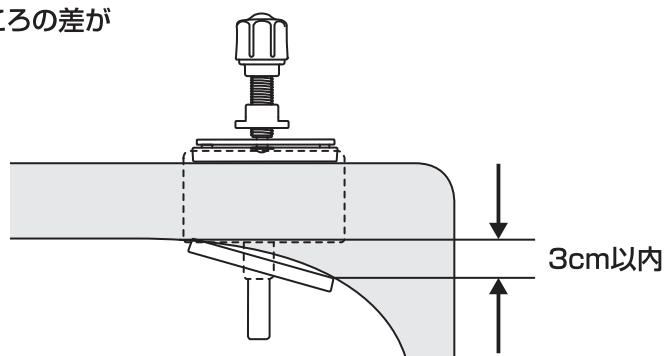


※浴槽壁よりエプロンが出ていない場合は問題ありません。

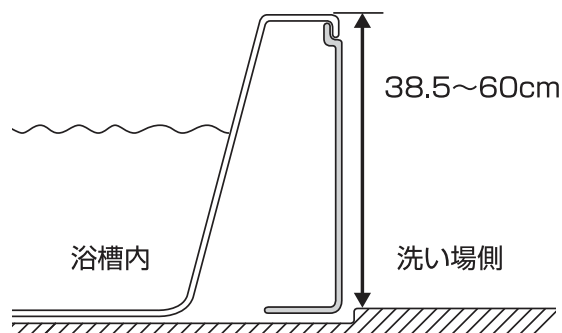


■浴槽の厚み幅の差が3cm以内

浴槽壁の厚みの最も厚いところと最も薄いところの差が3cm以内となる箇所に取り付けできます。



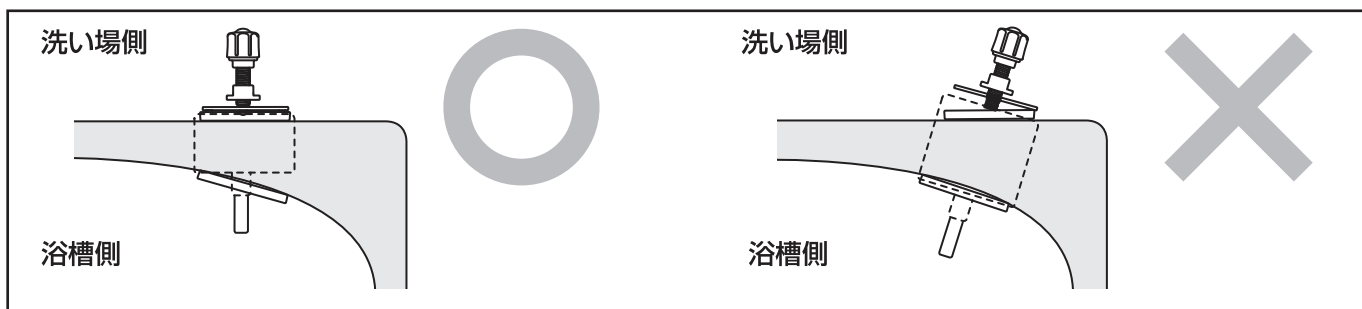
■浴槽壁の高さが38.5～60cm



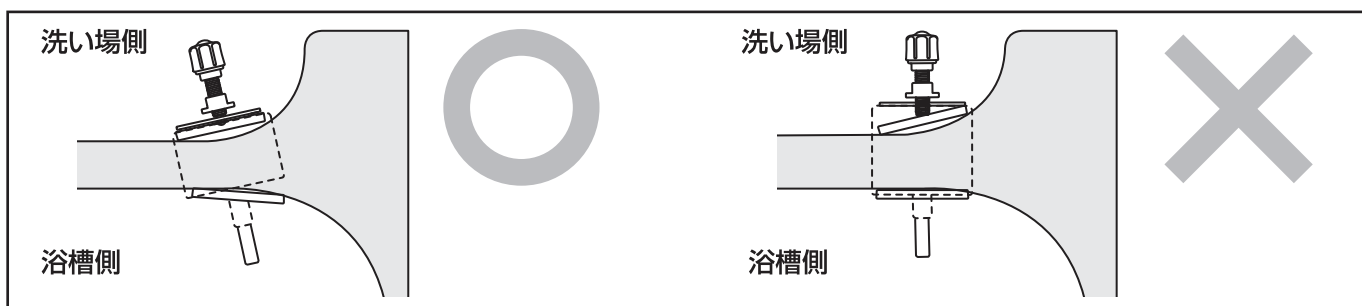
■ 設置方法 ■

- 取り付ける位置は、使用される方の入浴動作しやすい位置に取り付けてください。
判断ができない場合は、お買い上げの販売店へ相談ください。
- 浴槽へ取り付ける際、洗い場側の浴槽壁となるべく平行になるように取り付けてください。
※平行に取り付けないと浴槽からはずれやすくなります。

■洗い場側がフラットな浴槽

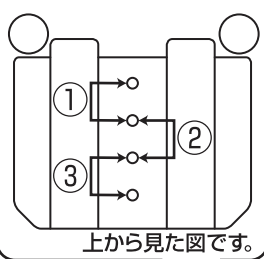
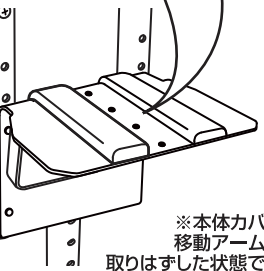
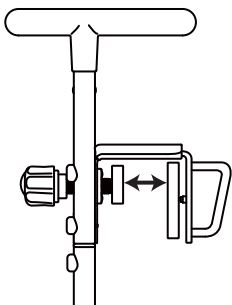
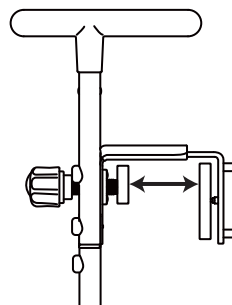
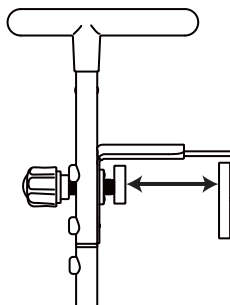


■洗い場側がわん曲している浴槽

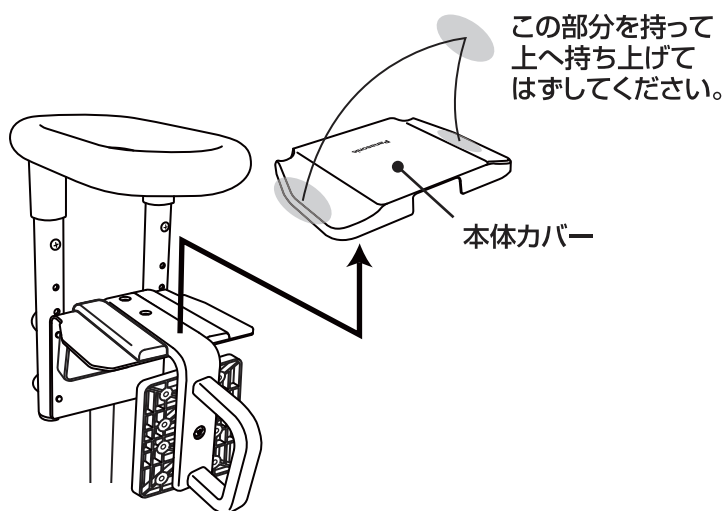


1 移動アーム調整

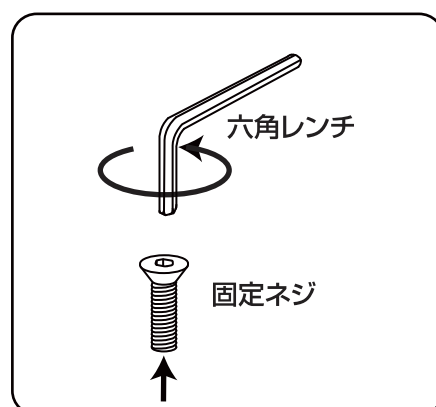
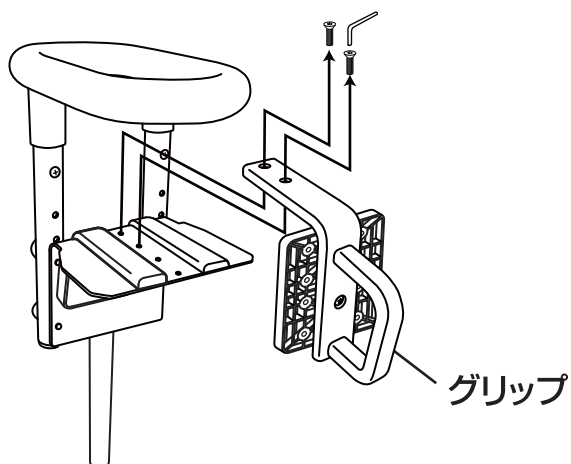
1 浴槽壁の厚みを確認してください。

「浴槽壁の厚み」	① 4.5～7.6cm未満	② 7.6～10.6cm未満	③ 10.6～13cm
固定ネジ 取り付け位置  上から見た図です。  ※本体カバー、 移動アームを 取りはずした状態です。	 ①の位置で移動アームを 固定します。 ※出荷時は、この位置に 調整されています。 ▼ P10 ② 浴槽への取り付け へお進みください。	 ②の位置で移動アームを 固定します。 ▼ P9の② へお進みください。	 ③の位置で移動アームを 固定します。 ▼ P9の② へお進みください。

2 本体カバーを、はずしてください。

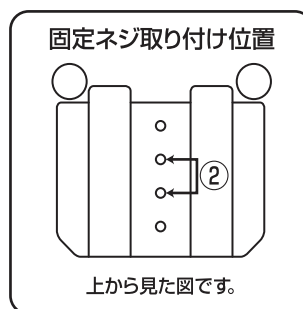
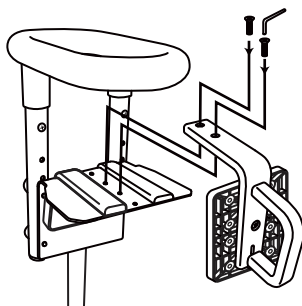


3 固定ネジを付属の六角レンチで、はずしてください。

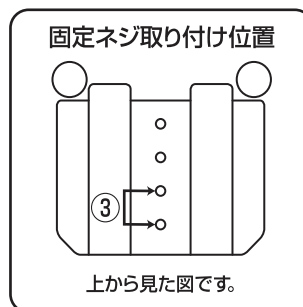
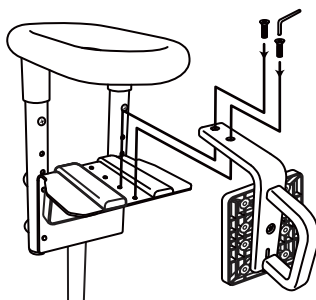


④ P9 **①** で確認した位置に移動アームを調整し、固定ネジで締めてください。

② 7.6～10.6cm未満



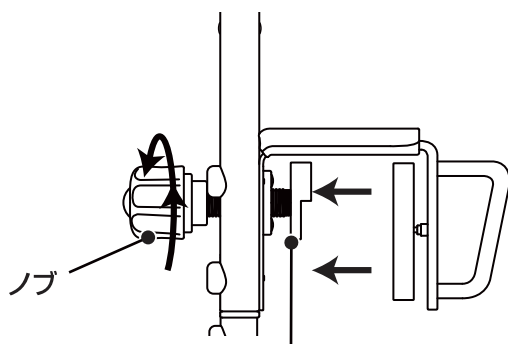
③ 10.6～13cm



⑤ 本体をカバーに取りつけてください。

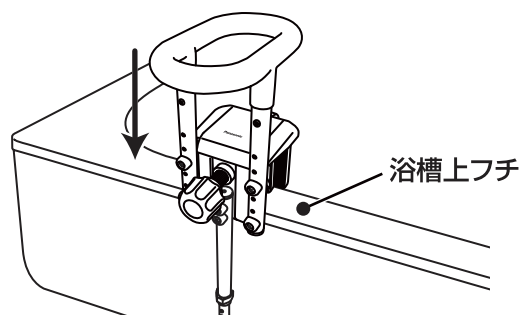
2 浴槽への取り付け

① ノブをゆるめてください。



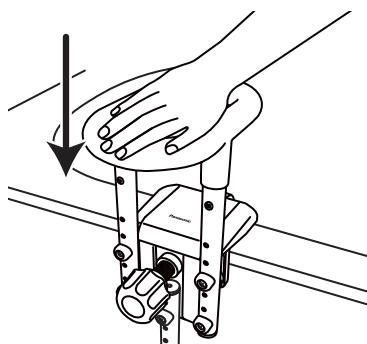
浴槽固定プレート(洗い場側)

② 本体を浴槽上フチにのせてください。

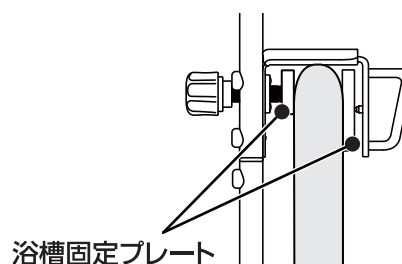


③ 本体と浴槽壁を仮固定してください。

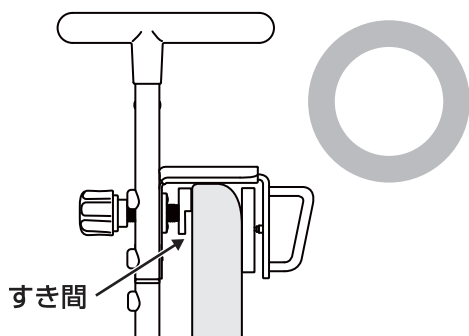
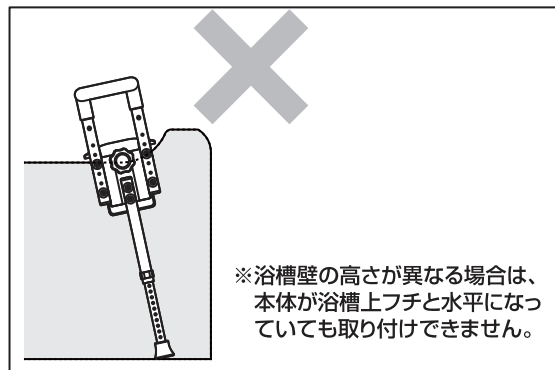
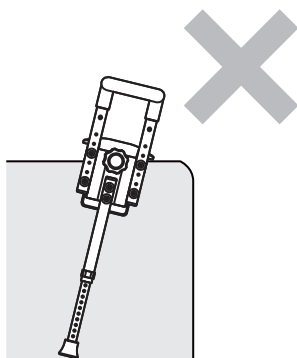
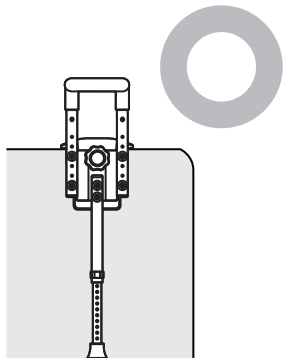
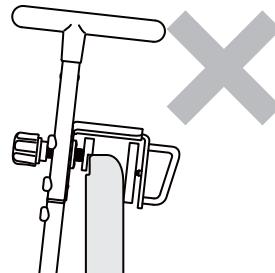
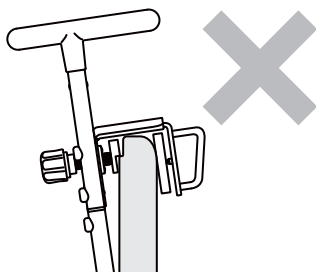
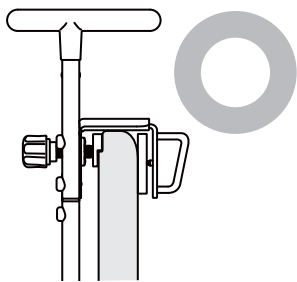
本体と浴槽上フチにすき間ができないようにハンドル部を上から押さえながらノブを時計回りに締めてください。



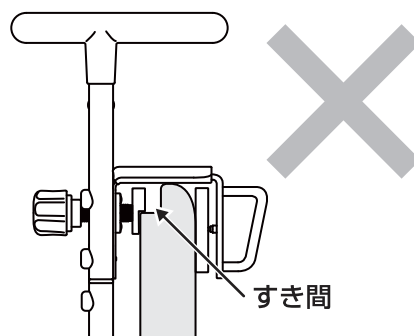
※浴槽固定プレートが浴槽壁にあたっていることを確認してください。



※本体が浴槽上フチと水平になっていることを確認してください。



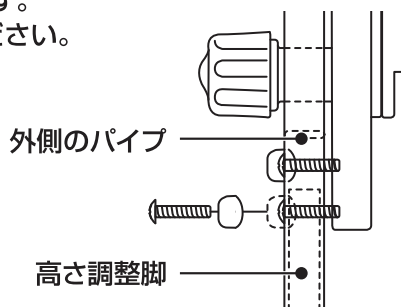
浴槽固定プレート（洗い場側）下段と浴槽壁にすき間があっても問題ありません。



浴槽固定プレート（洗い場側）上段と浴槽壁にすき間がある場合は取り付けできません。
※厚み調整板等ですき間を埋めて使用しないでください。

④ 浴槽高さが 41cm 未満の場合

高さ調整脚と外側のパイプにネジを通して固定します。
※浴槽高さが 41cm 以上の場合は ⑤ へお進みください。

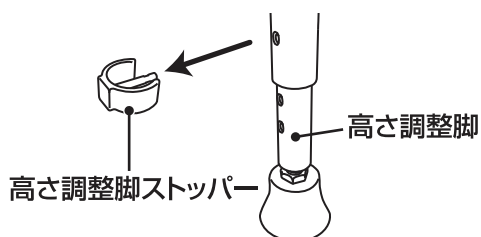


⑤ 高さ調整脚を固定してください。

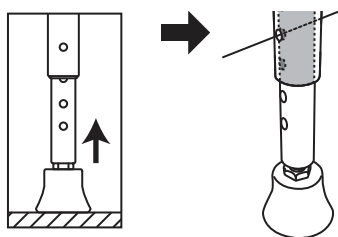
① 高さ調整脚ストッパーをはずす。

② 高さ調整脚を調整する。

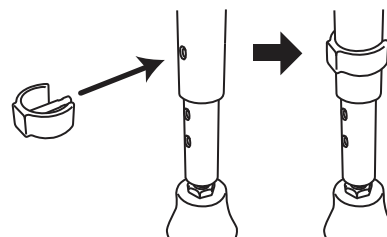
③ 高さ調整脚ストッパーを固定する。



高さ調整脚ストッパーをはずし高さ調整脚をいったん床面に接地させます。



高さ調整脚を少しずつ上げ外側のパイプ穴と最初に重なる位置に合わせてください。

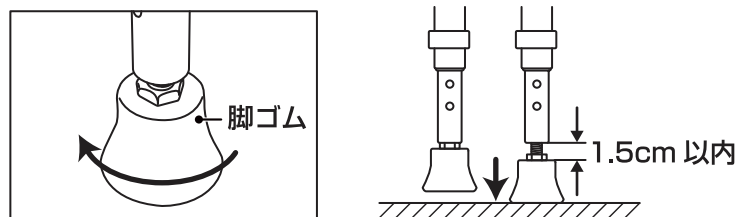


重なったパイプ穴に高さ調整脚ストッパーを差し入れてください。高さ調整脚が固定されます。

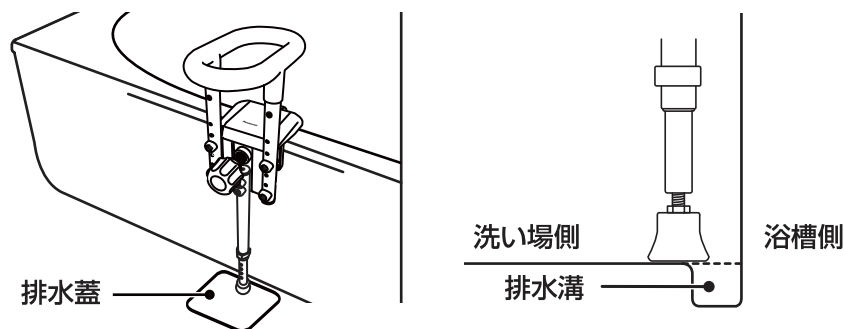
⑥ 脚ゴムを固定してください。

脚ゴムを接地するまで回転させて床面にしっかり固定してください。

※脚ゴムの調整は1.5cm以内としてください。

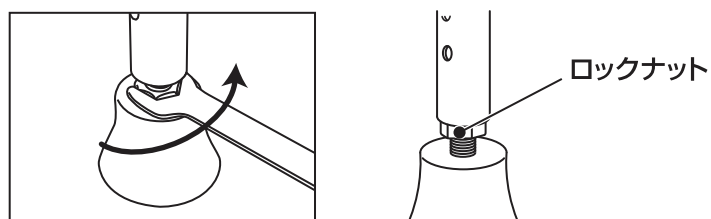


※洗い場の排水溝や排水蓋、グレーチングに脚ゴムが接しないようにしてください。



⑦ ロックナットで脚部を固定してください。

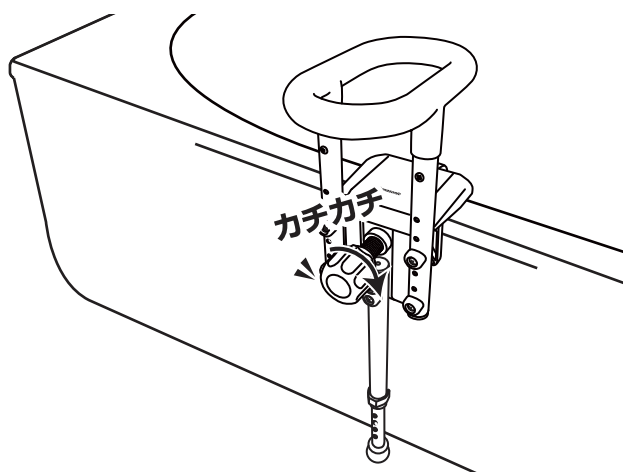
付属の六角スパナでロックナットを図の方向に回転させて固定してください。



⑧ ノブを時計回りに締めてください。

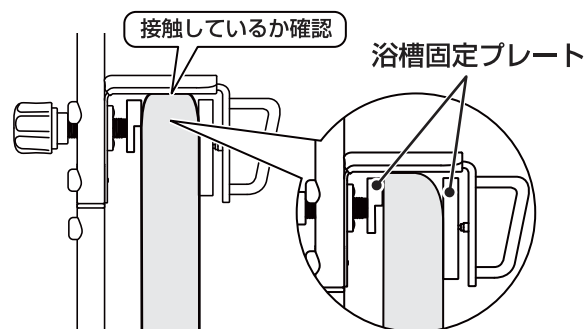
カチカチと音が鳴ってから、さらに1回転締めてください。

十分な締め付けとなり、浴槽に固定されます。



※本体と浴槽上フチにすき間がないことを確認してください。

※浴槽固定プレートが浴槽壁にあたっていることを確認してください。



警告

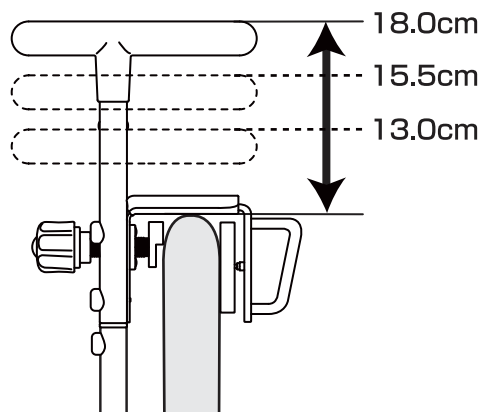
■石鹸やシャンプーがついた場合は、製品を浴槽からいったん取りはずし、洗い流してから取り付け直す。

製品が浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となります。

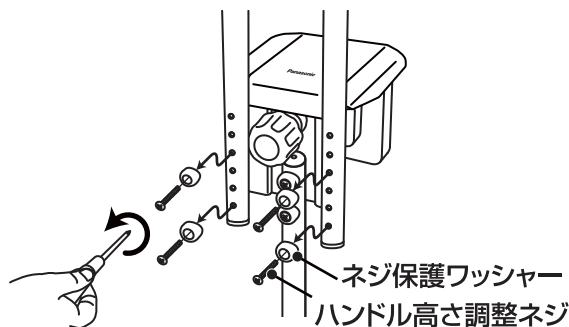
3 ハンドルの高さの調整

- ① 使用される方の入浴動作しやすい位置に調整してください。

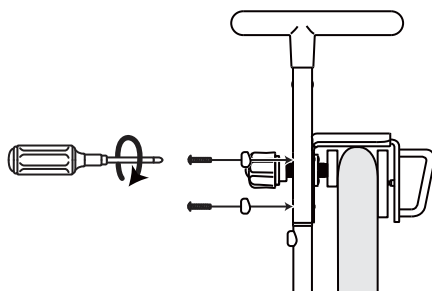
ハンドルの高さは、浴槽に取り付けたときに浴槽上フチから、高さ18.0cmの位置となるようにセットされています。
※そのままの高さでよい場合は、取り付け完了です。



- ② ハンドル高さ調整ネジとネジ保護ワッシャーをプラスドライバーで、はずしてください。



- ③ ハンドルの高さを調整し、ハンドル高さ調整ネジとネジ保護ワッシャーを締めてください。



注意

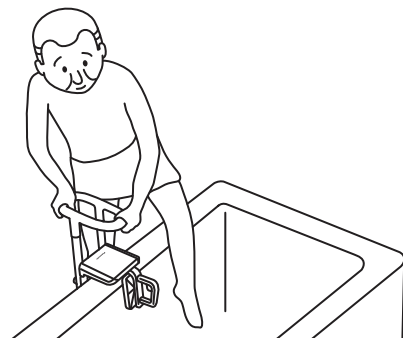
■ネジ保護ワッシャーは必ずつけた状態で使用すること
ネジに肌が触れ、けがをするおそれがあります。

■ 使用方法 ■

使用前には必ず、浴槽にしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。

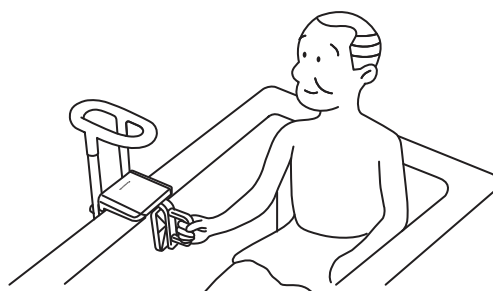
ハンドルの使い方

- 浴槽への出入り
ハンドルをつかみながら片足ずつ
ゆっくりとまたぎます。



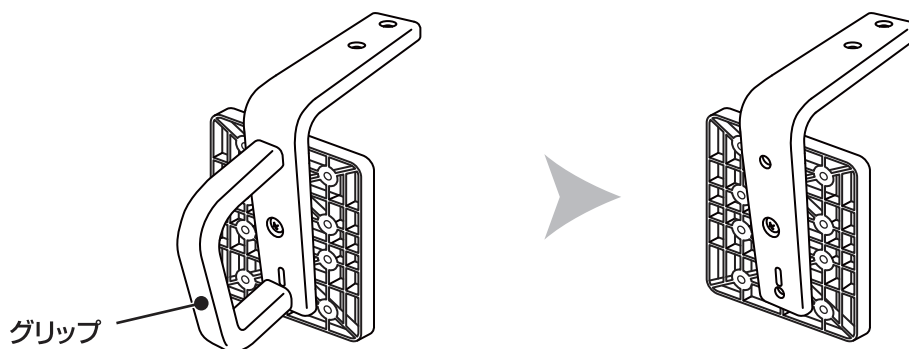
グリップの使い方

- 入浴中の姿勢保持
入浴中にグリップをつかみ身体の安定を保ちます。



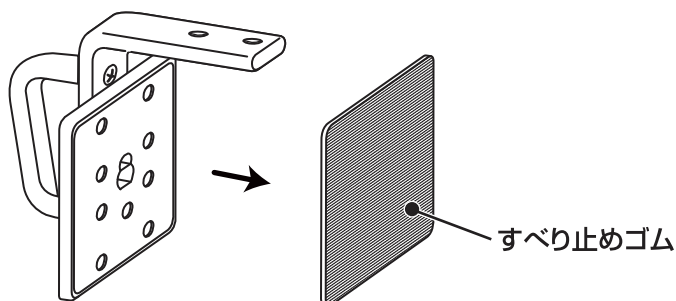
■ グリップの取りはずし方法 ■

■ グリップを必要としない場合は、取りはずして使用することもできます。

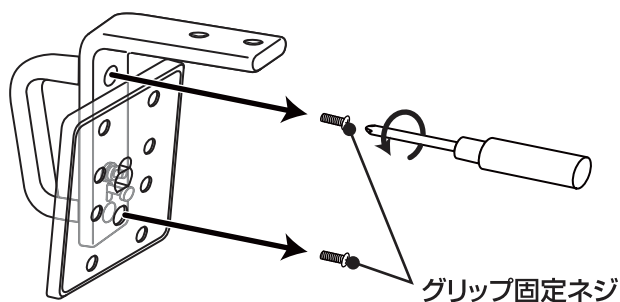


① P9の③と同じ要領で、本体カバーをはずしてから、移動アームのみを本体より取りはずしてください。

② すべり止めゴムをはずしてください。手ではずれます。

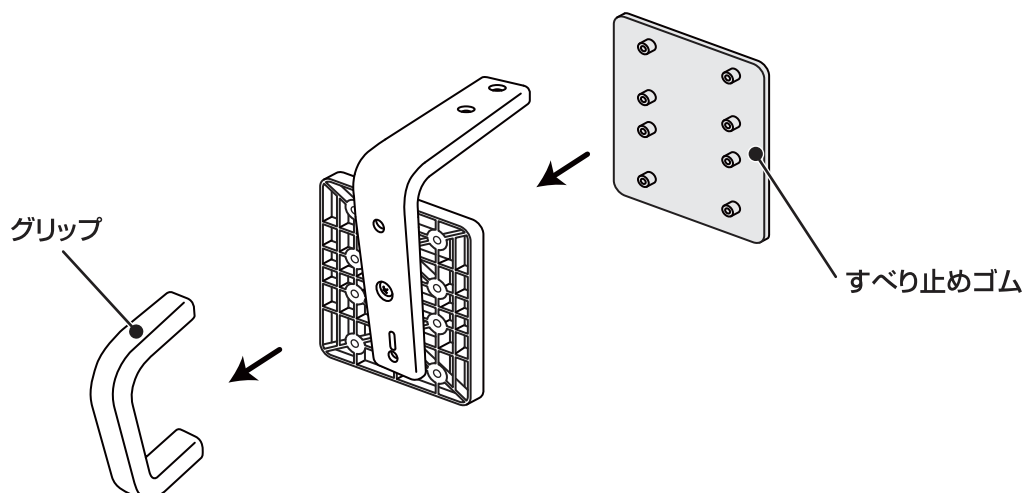


③ グリップを固定している2本のネジをはずしてください。



④ グリップを取りはずしてから、すべり止めゴムを元に戻してください。

※グリップとグリップ固定ネジは大切に保管してください。



■ お手入れ方法 ■

中性洗剤をうすめた液をスポンジかやわらかい布にふくませて汚れを取りきれいな水で洗剤を洗い流して、かげ干しか、乾いた布で空拭きしてください。



注意

■たわしや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等のご使用は避けてください。

傷がつき、汚れが落ちにくくなります。

■必ず中性洗剤をご使用ください。

アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないでください。

劣化または破損し、けがの原因となることがあります。

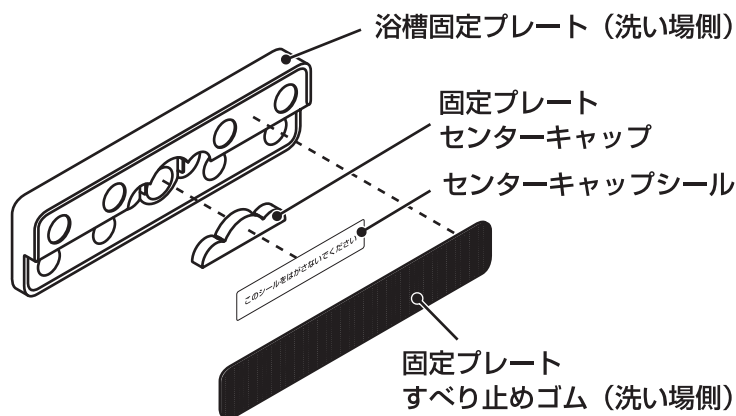
製品に付着すると浴槽に色移りする可能性があります。

■固定プレートすべり止めゴム（洗い場側）を取りはずす際、センターキャップシールを剥がさないでください。

紛失された場合は、部品をお買い求めいただき取り付けてください。

※部品が取り付けしていない状態で使用すると浴槽への固定が弱くなり、使用中に本品がはずれ転倒するおそれがあります。

部品名	部品品番
固定プレートセンターキャップ (センターキャップシール付き)	PN-L1230009P



■ 仕様 ■

製品名		ユニットバスサポーター UB-130	
製品品番		PN-L12301D	PN-L12301A
カラー		オレンジ	ブルー
サイズ		幅 18cm× 奥行 34~40.5cm× 高さ 56.5~77.5cm(1.5cm ピッチ / 14 段階調整)	
材質	本体フレーム	アルミニウム	
	移動アーム	アルミニウム	
	浴槽固定プレート	ポリプロピレン	
	グリップ	ポリプロピレン	
	本体カバー	ABS 樹脂	
	ハンドル（構造部材）	アルミニウム	
	ハンドル（被覆部）	オレフィン系エラストマー	
	固定プレートすべり止めゴム	合成ゴム	
	ノブ	ポリアセタール樹脂	
	高さ調整脚	アルミニウム	
	脚ゴム	合成ゴム	
	製品質量	4.5kg	

愛情点検表

ユニットバスサポーター安全チェックシート		※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください					
安全点検項目		点検結果(該当には○)					処理手順
※1ヶ月に1度チェックしてください		日付					
愛情点検 	浴槽固定プレートが破損している。						○印があるときは、危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為、お取り替えをおすすめします。
	脚ゴムが破損している。						
	購入後5年以上経過している。						○印があるときは、お買い上げ販売店にご相談ください。
	変色がある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談下さい。

●製品の長期使用について

1. 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております。

(本体カバーをはずすと確認できます。)

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用にてご使用いただくユニットバスサポーターにおいて、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。

また、偶発的な事故を補償するものではありません。

※一般家庭以外(病院、施設等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

【想定安全使用期間】 5年 (一般家庭にてご使用いただく場合)

想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による怪我等の事故に至るおそれがあります。

故障かな?と思った時

修理を依頼される前に下記をお読みください。

現 象	確 認	処 置
使用中に 本体がガタつく	●本体が浴槽フチより浮いていませんか?	●本体が浴槽上フチに接していることを確認してください。(P11参照)
	●脚ゴムが床面より浮いていませんか?	●脚ゴムが床面に接していることを確認してください。(P12参照)
	●浴槽の取り付け面に湯あか等の汚れや、水分および洗剤等が付着していませんか?	●湯あか等の汚れや水分および洗剤等を拭き取ってください。

■ 保証とアフターサービス ■

●保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日より1年間です。

ただし、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

●補修用性能部品の保有期間

当社はユニットバスサポーターの補修用性能部品を製造打切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるとき

●保証期間中は

ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、お電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。

保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。

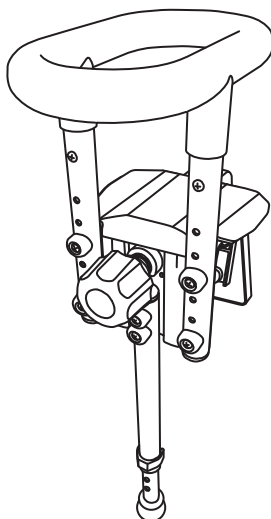
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

公的介護保険制度購入対象商品

※申請の際にコピー、または切り取ってご使用ください。

ユニットバス
サポーター UB-130

品番:
PN-L12301D(オレンジ)
PN-L12301A(ブルー)



パナソニック
エイジフリーライフテック
株式会社

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

商品・お取扱いなどのご相談は

パナソニック エイジフリーライフテック株式会社

フリーダイヤル



0120-365887

●受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日休み)

<http://panasonic.biz/healthcare/aflt/>

パナソニック エイジフリーライフテック株式会社
本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048 代表 TEL06(6908)8122